



青き地球を憧れて

令和7年 3月 3日発行
電 話 2962-7118
FAX 2962-8297

発行責任者 入間市立東金子中学校長 飯島 一博 生徒数【1年68名 2年93名 3年87名 青空7名 合計255名】

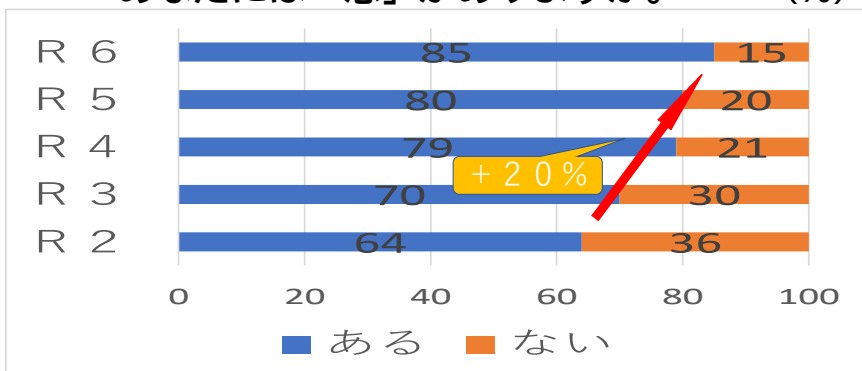
保護者・地域の皆様

だんだんと校庭の草木にも春の息吹を感じられるようになってきました。いよいよ「弥生」3月です。5日には「啓蟄」を迎え、冬眠していた生き物たちも目覚める季節となります。そして、それに合わせるように生徒たちも生き生きと次の学年に向かっての準備を始めています。また、今月14日には第42回卒業証書授与式が挙行されます。卒業生89名（開校以来の卒業生7269名）が本校を巣立っていきます。感動的な卒業証書授与式となるように、卒業生・在校生・教職員で気持ちをつくるところから始めています。保護者の皆様には制服のボタンが取れていないか、身だしなみの確認等、ご協力よろしくお願いいたします。



学校公開・学級立志式 1月28日

あなたには「志」がありますか。 (%)



今年度最後の学校公開を1月28日（火）に実施しました。多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。1・2年生の保護者の方々にとっては、1年間の生徒の成長を見る場となり、3年生の保護者の方々にとっては義務教育最後の授業を参観する場となりました。特に、2年生は「学級立志式」ということで自分の現時点での「志」の発表を行いました。生徒たちは緊

張感と自分の思いを仲間の前で発表する恥ずかしさの中、立派に自分の考えを発表できました。本校の学校教育目標は「自立を育む」です。そこで、毎年为学校評価では、「あなたには、『志』がありますか。」というアンケートを取っています。令和3年度からの4年間で「ある」と答える生徒の割合が約20%程度伸びました。このことから、生徒たちが充実した学校生活を送ることができるようになってきていると考えます。

3学期予告なし避難訓練 1月9日

昼休みに外で遊んでいるとき、図書室で読書しているとき、教室や廊下で友だちと談笑しているときに地震が発生した想定で避難訓練を実施しました。生徒たちはその場にしゃがんだり机の下に入ったり、自分で考えられる初期対応をしたあとに放送の指示で校庭に避難しました。事後指導では教室でVR動画を見てどのように行動することが大切なのかをグループで検討しました。出てきた意見では、「壁に掛かっていた物が落ちたり、倒れるものがあったり、ガラスが飛んでくることもあるので、外にいても建物の中にも中心にすることが大切だと思う。」や「机の下に隠れるときは、しっかりと机の脚を持つことが大切だ。」等その場に応じた初期避難の重要性を考えることができました。

給食朝会 1月15日

本校の栄養教諭である坂下先生を講師として給食委員会が朝会を企画しました。坂下先生のお話によると、6月の残菜調査では「副菜」・「汁物」の残菜率が高かったが、11月では多くのメニューで残菜率が減ったそうです。理由として生徒の心身の成長に伴う喫食量の増加及び過ごしやすい気候が考えられるそうです。また、生徒の「残さず食べよう」という意欲が大きく影響したと考えられるとのこと。例えば、2年生では喫食開始時間の目標を定め、各クラスの「いただきます」をした時間を毎日記録することで素早く準備をする意識を高めたのもよい取り組みだったそうです。今後も栄養バランスが考えられた給食を美味しく残さず食べられるようにしましょう。

新入生1日入学・保護者会 2月4日

新入生一日入学では6年生保護者の皆様・小学校の先生方、ご協力ありがとうございました。新入生体験授業は、昨年度、新入生一日入学の当日に雪が降って実施できなかったこともあり、本当に久しぶりに本格的な体験授業となりました。最初の1年生による東金子中学校校歌合唱は、体育館に元気あるきれいな歌声を響かせることができました。1年間の成長を6年生児童と小学校の先生方に披露することができました。また、生徒による集団走指導や東金子中学校の生活についての紹介では、生徒たちが中心になって児童に教えたり、説明を行いました。中学生になると生徒が中心となって様々な活動を行うことが児童の皆さんにも伝わったと思います。生徒たちは、1年間、または2年間の成長を踏まえ、自信と誇りを持って児童に接することができていました。2か月後の4月8日（火）には、やる気に満ちた新1年生の顔を見ることができのるのを東金子中学校の生徒・教職員一同期待して待っています。

2年生高等学校体験授業 2月5日

2月4日（火）には、「新入生1日入学」で6年生児童が中学校の授業と生活について体験するために、本校に来校しました。その中で、児童達は、小学校と中学校の授業の違いや生活の違い等を経験し、4月8日（火）の入学式までに自分はどんな準備が必要なのか考えるよい機会となりました。

そして、2月5日（水）には、「高等学校体験授業」で本校の中学2年生が近くの東野高等学校へ出向き、高等学校の授業を体験してきました。初めて高等学校の敷地に入った生徒が多く、敷地の広さと充実した施設に驚いていました。また、高等学校の授業の難しさについても経験することができました。1年後には2年生は進路選択を迎えます。高等学校は学校により特色が全く違います。これからの1年間で多くの高校を見学したり、体験入学・オープンキャンパスに参加して自分に合った進路を選択していくことになります。もちろん中学校でも高等学校出前授業や進路説明会等を行い、生徒たちをサポートしていきます。今回は、その進路選択のスタートを切るよい機会となったと思います。

第3回学校運営協議会 2月13日

第3回学校運営協議会が新久小学校で開催されました。東金子中学校区では、「あいさつ」「環境整備」「教育支援」の3項目について小中学校で取り組んでいます。今回の会議では、その3項目についての学校評価を基に具体的な改善策や今後の取り組みについて話し合われました。

～学校運営協議会委員による評価結果について～ （学校評価は、学校だより2月号参照）

1 あいさつ

【評価】

- ・学校は、児童生徒の健全育成を図るため、あいさつ指導に熱心に取り組んでいる。

【考察】

- ・今年度、健全育成会では夏のパトロールをやめて、2学期にあいさつ運動を行った。大変好評であった。3月6日にも健全育成会のあいさつ運動を予定している。学校運営協議会の方々にも案内を出し、地域全体で取り組んでいきたい。それ以外にも児童会や生徒会によるあいさつ運動、小中合同あいさつ運動など、現在行っているものを継続・発展させていきたい。

【具体的な改善策や今後の取組・感想等】

- ・登下校時にあいさつすると、誰？と不審がる子もいる。

- ・相手を選んであいさつするのではなく、あいさつが飛び交うような地域になるとよい。
- ・他の中学校区の資料に「地域の子どもたちにあいさつの声をおかけください」と大きく書かれたものがあつた。まずは大人が手本となって、あいさつの輪が広がってほしい。

2 教育支援

【評価】

- ・学校は、地域の教育資源（人的・物質的資源）を有効に活用し、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。

【考察】

- ・中学校の盆点前では学区内3校からボランティアが集まっているほか、新久小の図書ボランティアが東金子小の図書ボランティアの支援をしたりと輪が広がっている。今後も中学校区で協力しながら教育活動が更に充実できるように広げていきたい。

【具体的な改善策や今後の取組・感想等】

- ・児童生徒、教職員、地域の方々の触れあう機会となり、こちらまで元気をもらっている。
- ・中学校の盆点前ボランティアなどの募集を各自治会の回覧板でお知らせできないか。

3 環境整備

【評価】

- ・学校は、清潔で安全な教育環境の整備に努めている。

【考察】

- ・昨年度よりも肯定的な意見が増えている。樹木の伐採や除草作業など、学校では限界があるので、地域の方々へのご協力もお願いしていきたい。

【具体的な改善策や今後の取組・感想等】

- ・奉仕作業当日にできなかったところを行うような地域ボランティアがあるとよい。
- ・何でもかんでも拾いなさいとは言えないが、自分からきれいにできる子に育ててほしい。

3 学期の表彰関係

【児童生徒表彰 学業】 3年男子

【産業教育優良卒業生】 3年男子

【スポーツ優良生徒】 3年男子・女子

【令和6年度埼玉県小中学校児童生徒美術展】

埼玉県特選 3年生2名

入間地区特選 1年生1名・2年生1名・3年生1名

入間地区入選 1年生3名・2年生6名・3年生3名

【入間市内書き初め審査会】

特選賞 2年生1名

優良賞 1年生3名・2年生4名・3年生5名・青空6名

佳作 1年生3名・2年生4名・3年生4名

【入間市冬季バスケットボール大会】

第3位： 男子バスケットボール部

【ソフトテニス女子郡市対抗県大会】

入間市代表：2年生1組

【3月の行事予定】 ※予定は変更になる場合があります。

★ 学校諸経費引落日：3月はありません ★

☆ スクールカウンセラー勤務日：4日（火）、11日（火）☆

3（月）	3年・AED講習	14（金）	卒業式
6（木）	3年・県公立入学候補者発表	18（火）	1年・2年・青空保護者会
7（金）	3年生を送る会	19（水）	学期末短縮日課（～25）
12（水）	3年・給食最終日	26（水）	修了式（27より春休み）